経済産業省

資料2

デジタルリテラシーの育成に関する タスクフォースについて

デジタルリテラシーの育成に関するタスクフォース

■設置の背景

経済産業省では、2024年10月から2025年3月にかけて、「Society 5.0時代のデジタル人材育成に関する検討会」、「デジタル人材のスキル・学習の在り方ワーキンググループ」を開催。デジタル人材の不足感が増す中、スキルアップが必ずしも労働市場での評価に結びつかない現状から、デジタル分野におけるスキルベースの学習、育成、雇用を実現するための情報基盤づくり、今後のデジタルスキル学習の在り方について議論。

■目的

3月までに実施した検討会・ワーキンググループでの議論を踏まえ、デジタルリテラシー領域における今後求められる姿やITパスポート試験についてなど、デジタルリテラシーの向上に向けた取組について議論する。

本タスクフォースの位置付けについて

Society 5.0時代のデジタル人材育成に関する検討会

デジタルスキル情報の蓄積・可視化を通じた継続的な学びの実現について、デジタル人材のスキル・学習の在り方について

2024年10月～
2025年3月開催

デジタル人材のスキル・学習の在り方ワーキンググループ

Society 5.0 に向けたスキル・学習の在り方について、
各分野（ビジネスアーキテクト、デザイン、データマネジメント、デジタルリテラシー、ITエンジニアリング、サイバーセキュリティ）のスキル習得の考え方について

デジタルリテラシーの育成に関するタスクフォース

2025年5月～
7月開催

Society 5.0時代のデジタル人材育成に関する検討会 （METI/経済産業省）

タスクフォースのゴールイメージ

- ✓ 議論内容については、取りまとめの上、事務局（経済産業省・IPA）にて報告書を作成します。
- ✓ 報告書は７～８月頃を目安に経済産業省ホームページへ公表します。
- ✓ 作成した報告書は、今後のプラットフォーム構築、試験要綱の見直し、施策展開等の検討につなげてまいります。

タスクフォース報告書イメージ

○デジタルリテラシーの必要性・人材像・育成手法

○ITパスポート試験
・出題の考え方、見直しポイント　など

○プラットフォーム利用者・ITパスポート試験受験者の拡大に向けた取組
・サービス向上
・利便性向上　　など

各回のテーマ（予定）

第1回：デジタルリテラシー総論

■ すべての社会人が変革への受容性を備えるためには

第２回：デジタルリテラシーの育成

■ 社員への啓発方法、学習方法、企業ごとの工夫など（ご参加企業の事例から）

第３回・４回：ITパスポート試験について

■ ITパスポート試験の出題内容について（出題範囲への意見、強化すべき分野等）など

第５回・６回：デジタル人材育成・DX推進プラットフォーム、ITパスポート試験のサービス向上等について

■ プラットフォーム利用者、ITパスポート試験受験者拡大のためのサービス向上、利便性向上、広報策など

議事運営・議事録について

- 一般傍聴は不可とします。

- 議事録や資料の公開については、以下のとおりといたします。

・構成委員（公開）

※当省・IPAのHPにて公開します。

・配付資料（原則公開）

※当省・IPAのHPにて原則公開します。

※資料提供者の求めに応じて対外非公開（全部又は一部）扱いとすることもあります。

・議事要旨（公開）

※「議事要旨」を事務局にて作成予定。
※発言者名は記載しませんが、内容は委員に確認いただいた上で、当省・IPAのHPに掲載します。
※別途、内部記録用として事務局にて非公開の議事録を作成・保存します。

・報告書（公開）

※全回終了後、事務局にて議論内容を取りまとめ、内容を委員に確認いただいた上で、
当省・IPAのHPにて公開します。